

# ポ リ オ



・ 2010年には、世界で1349人の患者が報告されました。(WHO世界ポリオ根絶計画事務局による集計)。我が国では、30年近くにわたり、野生株によるポリオ症例は発生していませんが、ポリオ流行地で感染し、帰国後に発症する事例(輸入症例)に留意する必要があります。

## ○発生地域:

流行している国は、アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタンの4カ国であるが、周辺国でも、輸入症例の発生が報告されている。2010年には、流行国以外の15カ国で、野生株によるポリオ患者の発生が報告されており、タジキスタンやコンゴ民主共和国などでは、大規模な流行が発生した。2011年はパキスタン、チャド等で多数の患者が報告されており、7月以降中国新疆ウイグル自治区でもポリオの流行が報告されている。

## ○感染経路:

経口感染(感染者の糞便中に排泄されたウイルスが、口から体内に入る)。

## ○主な症状:

感染した人の90～95%は症状が出ずに経過するが、典型的な麻痺型ポリオの場合、かぜのような症状が1～10日続いて、手足に非対称性の弛緩性麻痺(だらんとした麻痺)が起こる。

## ○感染予防:

ポリオワクチンの予防接種が有効。十分に加熱がされていない物の飲食は避ける。手洗いを十分に実施すること。WHOでは患者発生のある国に渡航する場合には、ポリオの予防接種を受けていても、出発前に追加の接種を勧めている。

海外では、動物と距離をとろう。

**Please Keep Your Distance**

※もっと詳しく知りたい方は

FORTH/厚生労働省検疫所「ポリオ」

→<http://www.forth.go.jp/useful/infectious/name/name09.html>

国立感染症研究所感染症情報センター「疾患別情報:ポリオ」

→<http://idsc.nih.go.jp/disease/polio/index.html>